

東北の工業時報

行發日廿十日一回三月每
 吉梅越堀 行發人 編輯
 町銀白北町平縣島福
 社報時工商北東 所行發
 六 馨 一 金 行 一 料 告 編
 圓 錢 十 部 一 錢 卅 金 月 刊 一

中小商工業者の

よき相談相手

石城中小商工互融會

愈々その重要される

石城中小商工互融會は過精神上の共同團結と物質上たるものである、縣下各地般開設以來日淺にして會員の共同補助を以て成立し其に結成せらる、中小商工互融會が四千名に達し事業急の目的は第一に國民の徳風融會の速なる進展を爲し、本會の養成し、第二には國民の使命は愈々その重要さを増進し、第三には地にして來たのである、吾が國方の自治を扶翼するにありに於いて中小商工業者の更にははれ今や社會の競争は生問題が最近論議されて個人々々の問題であり團體が實現にはなかり困難對抗に推移して、都市對抗であり中小商工業中央金庫農村工業者對農民と云ふ法案でさへもまらざる、大資本家對小資本家と云ふまして地方に於ける中小商様に生存競争は大仕掛にな工業者個々の救済等に至つて來たのではないかと思ては前途實に遠望なるものふ、斯様な時勢に中小商工業者であります、今日は資本業者は何時もの舊態にとらではなからうか？ 一人一はれず新時代に處する覺悟人では今日の中小商工業者と躍動の魂を呼び起さねばは立てぬ、その資本金と云ふならぬ、吾人は今一段のひその經營法と云ひ現状の奮闘心を振ひ、互融會の堅儘では行詰りのドソ底に落實を増すと同時に利用法を考へて入つてゐる。

これを打開し新生の途を辿努力し所謂好景氣の出現に於けるは業者一致團結の外に力を注ぎて大衆の經濟的地途はないであらう。

互融會、は中小商工業者の公共の福祉を満たせんとする唯一の金融機關の目的はする目的を擔ふて生れ出で

福島縣石城郡川前村、この度出た事なく他人が兎やの村に、附近三ヶ村の豪農角言はふがそんな事はおかと呼ばれてゐる永山忠二氏まひなして自分は村の爲めは明治廿八年九月十八日に誠心誠意仕事さいすればよ孤々の聲をあげたのが彼れいのたと云ふのが持論で世忠二である祖先傳來の田畑鮮も休裁もないそこが永山山林は夏井川のほとりに氏獨持の眞價と尊嚴を保持あり。氏は自己の山林をなされてゐる、氏は農村振興がめながら静かに語つた。に全力を捧げ村民の副利増人間正道を二歩忠孝の二進以外に見向きもしない、字を生命にして大地を踏む村長を頂いてゐる川前村民べきである。石城郡町村こそ幸福といふべきである長中にての變り種、無駄酒殊に同氏の活躍を見るに大などの飲む宴會などには正十三年村會議員に當選村

六、診療救恤の補償
 七、納税の代納事務取扱
 八、勤儉蓄積の奨勵
 九、小資本の融通
 十、會員の特典

十一、會報發行
 本部平町才樋小路一番地
 四倉方部 湯本方部 小名濱方部 江名濱方部 相双方部 原ノ町東一

人物 スケッチ (四) 永山忠二氏

議として地方自治發達のため貢獻すること十數年其の間消防組頭、本春村長推選さる氏は就任以來同村の疲弊を抛回せんと奔走盡力専ら村政に意を注ぎ殆んど寢食忘れて蠶の飼育奨勵殖産興業の進展教育の普及農事の改良を高唱して倦怠することなくあるひは木炭の品質改良に意を持つ土木産業開發に努力してゐる。人口三千二百、戸數五百二戸、副業は木炭養蠶である、特別に本炭は本縣の誇りである。(古川馨六生)

大自然に恵まれた 萱手 四季の風物

閑雅眺望絶佳の鶴屋旅館

縣下温泉郷の中で稀れに見るを知らず、湯治絶好の温泉名湯萱手温泉は常磐線泉郷である『腦病、婦人病、驛より一里二丁自動車の便神經痛』に特效の温泉としてもあり平町より三里半四季で關東地方より湯治客が多を通じてそれ、避暑に避いと由である

寒に紅葉に新緑に殊に盛夏の避暑地として絶好の別天地なり、山あり海あり此處より濱へは五六丁春は四方の山嶽紫の霞を纏い東風芽をふく時、鶯來りて春を讀へ夏は湖水にボートを浮べ冷風あたりに満ちて暑さ

いつの間にか

地方開發に 不斷の盡力 永山定秀氏

永山定秀氏は温厚の君子である村長になつても所謂政治字の如き振舞ひをなさず大所高所より達觀して事を判斷し村民の福利増進の爲め過去數年間終始した氏は常に公共のために自己を犠牲にして顧みず地方開發に力致し大いに地方民の信頼を厚くしてゐる、渡邊村政には曲がつたことは嫌いの氏の存在は今もつて重大な役割を果して居り地方發展に貢獻せる功績は甚大なものである

渡邊小學校長 鈴木永名次
 煙草 朝日一個
 酒 少々
 たべ物 すき、らいなし
 のみもの 茶
 道樂 草花
 一家言 ゆつくりいそげ
 希望に燃ゆる
 萩原申八氏
 朝業日一日として
 前途に拍車をかけ
 今や炭礦界の覇者として
 定評ある
 萩原氏今日あるも正義の
 念深ければこそ
 進め希望彼方へ。
 人生は苦あり樂くあり
 すべからく心棒と努力に
 より
 今日地位と名譽を獲得
 人の世は七ころび八をき
 油断なくわきめもふらず
 一步步々幸運をめざして
 進め幸福の彼方へ。

名越の張 【三】 古川生
 内郷第二小學校長 堀 一郎
 煙草 數鳥一個
 酒 少々
 たべ物 すきらいなし
 のみもの 茶、牛乳
 道樂 盆栽、スポーツ、釣
 一家言 強く正しく朗かに
 大野村助役 荒川 庸幸
 煙草 ナシ
 酒 ナシ
 たべもの 肉
 道樂 サイダー
 一家言 象と共に楽しむ
 平町事業家 強口唯七郎
 煙草 ひっき
 酒 少々
 たべもの 日本料理
 のみもの ビール
 道樂 仕事
 一家言 ナン

磐城セメント特約代理店
 和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

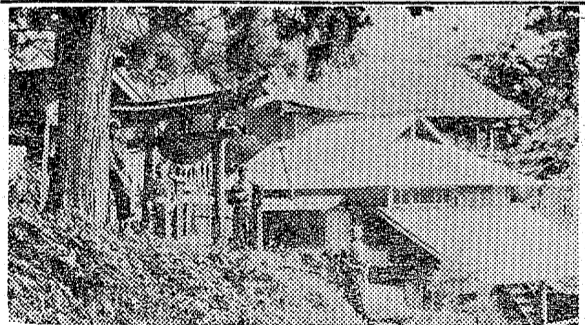
質の確實と廉賣は 磐城平町五丁目
 電話 九・九九

度量衡、モノサン、計量器、體溫計、
 マス、ハカリ、寒暖計、

三 關 内 藥 店

藥劑師 關 榮助
 平四丁目 電話四〇番

<p>石城郡湯本町 赤塚兼助</p>	<p>磐崎村 若松總太郎</p>	<p>四倉町 大和田安次郎</p>	<p>前組漁業 菅波末吉</p>	<p>四倉漁業組合 豐間漁業組合</p>	<p>江名漁業組合 四倉漁業組合</p>	<p>小名濱漁業組合 江名漁業組合</p>	<p>久之濱漁業組合 小名濱漁業組合</p>	<p>原町紡織株式會社 福島縣農工銀行</p>	<p>消防組頭 松本德次郎</p>	<p>郵便局長 鈴木富太郎</p>	<p>小名濱町 飯塚榮一郎</p>	<p>小名濱町前町長 鈴木榮</p>	<p>庶務課長 黒澤島雄</p>	<p>収入役 樋口速保</p>	<p>助役 高木保</p>	<p>町長 小野晋平</p>						
<p>在郷軍人分會長 立花秀吉</p>	<p>漁業組合長 水野順弘</p>	<p>軌道會社々長 草野良太郎</p>	<p>水産試験場長 中山琢三</p>	<p>小學校長 西丸直三郎</p>	<p>小名濱町登記所長 小澤四郎</p>	<p>土木請負業 太田勝康</p>	<p>平研町 高岡屋商店</p>	<p>平研町 和泉屋旅館</p>	<p>平研町 吉村製綿店</p>	<p>平研町 平自動車用品商會</p>	<p>平研町 井坂醫院</p>	<p>平研町 片濱自動車部</p>	<p>平研町 高岡屋商店</p>	<p>平研町 田子洋行</p>	<p>湯山向富扇木 土村</p>	<p>湯山向富扇木 山根</p>	<p>湯山向富扇木 岩城</p>	<p>湯山向富扇木 春見</p>	<p>湯山向富扇木 川上</p>	<p>湯山向富扇木 金子</p>	<p>湯山向富扇木 不動</p>	<p>湯山向富扇木 野地</p>
<p>東白川郡高城村長 鈴木英亮</p>	<p>同郡豊里村長 高信正明</p>	<p>同郡豊里村助役 益子彌市</p>	<p>同郡豊里村助役 金澤壽</p>	<p>石川郡深谷新之助 深谷新之助</p>	<p>石川郡深谷新之助 森深造</p>	<p>石川郡深谷新之助 鈴木秀助</p>	<p>石川郡深谷新之助 生田目源治</p>	<p>石川郡深谷新之助 根本正信</p>	<p>石川郡深谷新之助 戸部平藏</p>	<p>石川郡深谷新之助 武池義三</p>	<p>石川郡深谷新之助 古市與平</p>	<p>石川郡深谷新之助 宗田利助</p>	<p>石川郡深谷新之助 松本久策</p>	<p>石川郡深谷新之助 井上光男</p>	<p>石川郡深谷新之助 奏春次</p>	<p>石川郡深谷新之助 國府田正</p>	<p>石川郡深谷新之助 渡邊縫</p>	<p>石川郡深谷新之助 龜田學次</p>	<p>石川郡深谷新之助 馬場房時</p>			
<p>西白河町土木建築請負業 小野龜二郎</p>	<p>西白河町土木建築請負業 中村新太郎</p>	<p>西白河町土木建築請負業 兼子孫作</p>	<p>西白河町土木建築請負業 久我長吉</p>	<p>西白河町土木建築請負業 内藤六三郎</p>	<p>西白河町土木建築請負業 上田材木店</p>	<p>西白河町土木建築請負業 渡邊松太郎</p>	<p>西白河町土木建築請負業 いさご</p>	<p>西白河町土木建築請負業 和泉屋</p>	<p>西白河町土木建築請負業 鈴木芳太郎</p>	<p>西白河町土木建築請負業 高橋仲右衛門</p>	<p>西白河町土木建築請負業 西村屋</p>	<p>西白河町土木建築請負業 白城屋</p>	<p>西白河町土木建築請負業 朝日屋</p>	<p>西白河町土木建築請負業 田村屋旅館</p>	<p>西白河町土木建築請負業 岩代製絲所</p>							
<p>田村郡小野新町々長 小泉音七</p>	<p>田村郡小野新町々長 宗像清</p>	<p>田村郡小野新町々長 高橋龜次郎</p>	<p>田村郡小野新町々長 松永高之助</p>	<p>田村郡小野新町々長 藤田爲之助</p>	<p>田村郡小野新町々長 みどり座</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>	<p>田村郡小野新町々長 鈴木製材所</p>								
<p>全堀町 花屋本店</p>	<p>全堀町 丸屋旅館</p>	<p>全堀町 小川屋吳服店</p>	<p>全堀町 高橋材木店</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 新妻吉之助</p>	<p>全堀町 古川三次郎</p>	<p>全堀町 新妻雄一</p>	<p>全堀町 橋本久太郎</p>	<p>全堀町 堀川吉之助</p>													
<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>	<p>全堀町 酒井元廣</p>													



縣下温泉郷の中に稀れに見る療養地として四季それぞれ避暑に。避寒に。紅葉に。新緑に

交通 水郡線 東白川郡 温泉 志保野温泉

御旅館 志保野温泉 御旅館 志保野温泉

瀬谷清藏

<p>署中御伺</p> <p>草野村 村長 芳賀辨之助</p> <p>助役 渡邊重彌</p> <p>草野消防組頭 吉田多喜男</p> <p>草野小學校長 大平喜一郎</p> <p>上遠野村長 榎田末次郎</p> <p>同助役 永瀨幸太郎</p> <p>上遠野村 小澤光次</p> <p>上遠野郵便局長 松本幸太郎</p> <p>石城郡泉村長 江尻博孝</p> <p>泉村消防組頭 佐藤清治</p> <p>鹿島村長 志賀直哉</p> <p>助役 佐藤善太</p> <p>鹿島村會議員 佐藤米治</p> <p>鹿島村會議員 赤坂稔</p> <p>鹿島村小學校長 小泉義浩</p>	<p>鹿島信用組合 專務 波立市郎</p> <p>鹿島村會議員 鈴木傳</p> <p>川前郵便局長 矢内半藏</p> <p>好間村長 金成淺治</p> <p>平窪村長 草野常彌</p> <p>玉川村長 宮内久枝</p> <p>農間村 鈴木藤次郎</p> <p>助役 山野邊茂五郎</p> <p>入役 菊地春雄</p> <p>農間小學校長 大塚吉藏</p> <p>農間消防組頭 遠藤惣三郎</p> <p>農間村 回春院</p> <p>院長 安田善一</p> <p>事務長 後藤吉次郎</p> <p>飯野村長 伊藤淺之助</p> <p>神谷村長 片寄爲藏</p> <p>神谷消防組頭 草野多四郎</p> <p>神谷小學校長 井上純</p> <p>四倉町 江口清</p> <p>四倉消防組頭 金成岩吉</p>	<p>福島電燈株式會社</p> <p>社長 西形吉次郎</p> <p>庶務課長 坂内俊夫</p> <p>常磐線植田町本町 中央火災傷害保險株式會社代理店 大 秋山市造商店</p> <p>電話六十二番</p> <p>石城郡大野村 村長 木村正夫</p> <p>助役 荒川庸幸</p> <p>局長 大谷辰三郎</p> <p>川部村 兒玉万平</p> <p>夏井川改修事務所 所長 高橋恒吉</p> <p>四ツ倉港修築事務所 所長 關根高次</p> <p>元富岡町長現濱三郡木炭組合 組合長 早川清久</p> <p>常磐線湯本町 土木請負業 渡邊長作</p> <p>電話四〇番</p> <p>宮本村 鈴木龜吉郎</p> <p>堀江工業株式會社 專務 鈴木唯治</p> <p>小田炭礦萩原鑛業所 社長 萩原申八</p>	<p>大原病院</p> <p>電話二〇六九二五</p> <p>院長 大原一</p> <p>醫學博士 岩永幾太郎</p> <p>公立 福島病院</p> <p>電話一六六、五三八</p> <p>院長 菅沼清次郎</p> <p>醫學博士 中尾秀雄</p> <p>福島市北町 內外科 明治病院</p> <p>院長 幡英二</p> <p>產科 院長 幡英二</p> <p>小兒科 院長 幡英二</p> <p>福島市宮町 坂本醫院</p> <p>院長 坂本忠孝</p> <p>福島縣折町 齋藤小四郎</p> <p>店商</p> <p>桑折町 電話六二番 銘酒 氏家利吉</p> <p>荒物各種、塗物商 金澤治助</p> <p>電話三六三番</p> <p>生田流筆曲教授所 小林操榮</p> <p>福島市置賜町</p> <p>慈悲產婆看護婦會 大久保かね</p> <p>福島市松木町</p> <p>福島市森合 大成火災保險</p> <p>堀江繁雄</p> <p>福島市宮町 神岡病院</p> <p>電話三三八番</p> <p>福島縣萬世町 醫學博士 星醫醫院</p>	<p>根本藥局</p> <p>合名 郡山市 電話五番</p> <p>株式 丸伊吳服店</p> <p>郡山市</p> <p>郡山市土木請負業 鈴木德太郎</p> <p>川俣郵便局長 國分榮市</p> <p>福島第一初二重會社 中川與三郎</p> <p>福島商業學校長 近藤節太郎</p> <p>瀨上町長 壹岐右源太</p> <p>瀨上町續絲會社 佐藤市松</p> <p>福島縣統計課長 菅野忠次郎</p> <p>福島縣土木課 阿部治英</p> <p>土木建築業 須藤一朗</p> <p>半田銀山事務所長 桂八郎治</p> <p>渡利村郵便局長 村山俊吾</p> <p>福島縣教育課 大谷實</p> <p>桑原明</p> <p>佐藤庸男</p> <p>大高活太郎</p> <p>渡利村郵便局長 代理 京極</p>	<p>渡邊村 村長 永山定秀</p> <p>警崎村長 大和田隆介</p> <p>警崎信用 組合專務 丹野廣吉</p> <p>植田町 助役 渡邊國之助</p> <p>植田町 町會議員 渡邊重三郎</p> <p>植田町 町會議員 豐田</p> <p>植田町 町會議員 坂本龜太郎</p> <p>植田町 町會議員 馬場上誠一</p> <p>內鄉村長 沼田濱之助</p> <p>內鄉村 鈴木佐市</p> <p>同 豬狩喜平次</p> <p>同 山崎登</p> <p>好間村尋常高等小學校長 吉田庄太郎</p> <p>勿來信用組合 赤小松清三</p> <p>勿來郵便局長 赤小松清三</p> <p>平土木監督所 所長 小林清吉</p> <p>白河土木監督所 所長 佐藤晁</p> <p>三坂澤澤 組合村長 佐藤倉造</p> <p>三坂澤澤 村會議員 石川松樹</p>
---	---	---	--	--	--

